

令和4年度第64回北海道学生バドミントン春季リーグ戦大会 新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン

令和4年4月22日
北海道学生バドミントン連盟

本大会は、(公財)日本バドミントン協会「新型コロナウイルス感染症対策に伴うバドミントン活動ガイドライン(https://www.badminton.or.jp/covid-19/docs/ActivityGuidelinesChapter3_20210210.pdf)」に準じて実施する。その他、補足事項は以下の通りである。

1. 体調管理
 - ・起床時の体温、各自の体調をチーム単位で取りまとめ、入館後にチーム代表者が大会本部に「体温測定書・確認書」を提出すること。
 - ・入館時に非接触型体温計での検温を実施する。非接触型体温計での検温で基準を超えた場合、入館及び大会に参加することはできない。
2. 参加者の管理
 - ・本大会は無観客で実施する。入館できるものは以下の通りとする。
チーム構成員(部長・監督・コーチ・主将・主務・登録選手4~10名)、審判要員(3名)
 - ・各チームにリボン徽章を「体温測定書・確認書」を本部に提出した際に配布する。会場内では、関係者全員が視認できるところに着用すること。
3. 大会会場で厳守していただく事項
 - ・入館時には手指消毒を行うこと。
 - ・会場内では、プレーしている選手以外は原則として不織布のマスクを着用すること。
 - ・食事は飛沫感染防止の為、1人でかつ喋らず短時間で済ませること。
 - ・観覧席では、館内の会話は控え、常に密にならないソーシャルディスタンスを保つこと。
 - ・他チームとの交流は最小限にすること。
 - ・会場でのシャワールームの利用は原則禁止とし、自宅や宿舎等に戻ってから利用すること。
 - ・ゴミはチーム単位で集めたりせず、各自全て持ち帰ること。
 - ・観客席の指定や使用方法については、大会本部の指示に従うこと。
4. 競技中について
 - ・競技上の注意事項等は、事前に学連ホームページで確認すること。
 - ・コートサイドにカゴは設置しない。選手は試合前にバックをコートサイドに置き、ドリンク、タオルなどはバックの中に収納して使用すること。
 - ・選手同士や審判員との握手は行わないこと。
 - ・団体戦のベンチ席は、間隔を広くし設置する。試合後に自チームのベンチを消毒し退出すること。
 - ・アリーナ内の換気を実施する。常時換気できる場合を除き、進行中の試合があっても中断し実施する。
5. 体育館以外でのお願い
 - ・大会期間中または終了後、複数人での食事会や飲み会等は禁止とする。
 - ・会場外での行動についても他大学との交流は最小限にすること。
6. 新型コロナウイルス感染者・体調不良者の対応
 - 大会2週間前から大会終了後1週間まで、チーム内で新型コロナウイルス感染や濃厚接触者が確認された場合は、遅滞なく報告すること。

【学連メールアドレス】 hokkaido.bad@gmail.com

以上